



小暮 博志 議員  
(政友みらい)



※圃場整備事業に関して

**Q** 圃場整備完了後は、道路、水路、排水路の適正な管理が求められるが、過疎化、高齢化の進行に伴い、地域住民が担ってきた日常的な管理が難しくなってきた。維持管理として良好な方法があるのか伺いたい。

**A** 市長

圃場整備事業で整備した道路、水路、排水路のハード面の管理については、本市や土地改良区で行い、日常的な維持管理については地元の農業者の方にお問い合わせになります。地元の農業者が日常的な維持管理を行う上で有効な手段として、多面的機能支払交付金事業があります。

また、農業組織の負担軽減等を目的とした(仮称)佐野市多面的機能支払推進協議会の設立を令和5年度当初に予定しています。

その他の質問

☆佐野市人口ビジョンについて

※圃場とは・・・

水田や畑など、農作物を栽培するための場所のこと。圃場整備は農道などを整備する公共事業のこと。



横田 誠 議員  
(新風)



2040年問題を見据えた取組について

**Q** 地域包括ケアを進展させるためには、ケア領域における新たな人材が不可欠であり、各地に広がり、脚光を浴びつつあるのが地域おこし協力隊としてのコミュニティナースであると考えます。

**A** 健康医療部長

地域住民により近い立場で、地域の健康づくりやコミュニティづくりに関わる地域おこし協力隊として、コミュニティナースを採用してはどうかと考えるが、見解を伺いたい。

**Q** 地域おこし協力隊は、一定期間移住した地域で地域ブランドのPRや、住民生活支援などの地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組であるため、貴重な人材です。今後、コミュニティナースとして地域おこし協力隊を活用できるか研究していきたいと思えます。

その他の質問

☆小規模多機能自治体について



令和4年第4回臨時会

審議された議案等と結果

8月3日(水)に第4回臨時会が行われました。審議された議案等とその結果は、次のとおりです。

	件名【内容】	議決結果等	
報告第7号	公益財団法人佐野市民文化振興事業団の経営状況を説明する書類の提出について 【令和4年度の事業計画及び予算並びに令和3年度の決算】	報告	—